

いわて自動車関連産業集積促進協議会令和元年度事業報告

いわて自動車関連産業集積促進協議会では、「いわて県民計画（2019～2028）」に掲げる「希望郷いわて」の実現に向け、岩手県自動車関連産業新ビジョンに基づき、次のとおり事業を実施しました。

I 産業集積の体質強化

1 マッチング機会の創出

(1) トヨタグループ向け展示商談会の開催

- ・ とうほく・北海道 新技術・新工法展示商談会（北海道及び東北6県、新潟県と合同開催）

自動車業界が「100年に一度の大変革の時代」に直面する中、次世代モビリティに必要とされるCASE、MaaS等の将来技術を視野に入れた新技術の展示のほか、次世代モビリティに関する先端技術シーズ（CASE、MaaS等）をテーマとしたプレゼンテーション企画を実施しました。

また、とうほく・北海道ショーケースカーでは、車両本体を実車ベースに「フルモデルチェンジ」し、搭載部品の充実を図りました。

◇期 日：令和2年1月30日(木)、31日(金)

◇会 場：トヨタ自動車株式会社 本社 本館ホール（愛知県豊田市）

◇出展企業等：106社、106提案（うち本県18社、18提案）

◇来場者数：1,977名

◇商談成立：3件（8道県全体・令和2年3月時点）

◇特別企画

①次世代モビリティゾーン

②大学・公設試テクニカルシーズコーナー

③域内大学による技術シーズプレゼンテーション企画

④とうほく・北海道ショーケースカー（参加企業等：112企業、284部品）

〔商談会の様子〕



〔とうほく・北海道ショーケースカー〕



【岩手県からの出展企業等】

出展企業	提案名
アイシン東北(株)	インライン導入可能な検査システム
ケミコン岩手(株)	自動実装可能な耐振動(30G)スルーホールリフロー対応大容量アルミ電解コンデンサ
(株)ジェーエフピー	仮想空間検証システムで自動運転開発コストダウン
(株)ミスズ工業	精密プレス加工による各種工法の問題点解決
(株)エンサウンド	音響と振動をリアルに体感できる軽量クッション
(株)ケディカ	アルミニウム材料への高耐食塗装プロセス
(株)サンアイ精機	加工機の外段取りができるプリセッター
(株)多加良製作所	射出成形からトランスファー成形
(株)東亜電化	マグネシウム材への新規黒色表面処理(GT STORM)
ゆわて吉田工業(株)	反射意匠(多重効果)を応用したWインモールド工法導光板
リコーインダストリアルソリューションズ(株)	工具や加工の状態を見える化！振動モニタリングシステム
インクリメント・ビー(株)	CASE 向け位置情報データプラットフォーム
(株)エイシング	機械制御に特化した超高速エッジ AI 『DBT(Deep Binary Tree)』
(公財)いわて産業振興センター	アモルファス金属の加工技術に関する研究＜関連研究＞放熱性表面創製技術に関する研究
岩手大学(鎌田教授)	電磁特性計測に基づく非破壊材料評価
岩手大学(明石准教授)	人工知能を用いた動画像センシング ～環境と目的に応じた人工知能の選択～
岩手県立大学(柴田教授)	IoT をベースとした次世代広域道路状況ビッグデータ提供システム
岩手県立大学(村田教授)	全ての人に Fun To drive を！

【出展企業等の商談状況※令和2年3月（1ヶ月調査）時点】

道県名	出展者数(提案数)	商談成立	試作依頼	見積・図面依頼	後日訪問
青森県	5	0	0	0	8
岩手県	18	0	0	6	25
宮城県	15	0	5	7	25
秋田県	13	0	6	7	33
山形県	15	0	16	6	35
福島県	14	2	2	13	15
新潟県	15	1	1	11	29
北海道	11	0	3	6	24
計	106	3	33	56	194

(2) 特定企業向け展示商談会の開催

① マツダ向け展示商談会の開催

・ 青森・岩手・秋田 自動車技術展示会 in マツダ

マツダ株式会社及び関連企業との新たな取引開始等に向け
青森・岩手・秋田の企業・大学・試験研究機関等が合同で、
新技術や新工法等の提案を行いました。

◇期 日：令和元年5月16日(木)、17日(金)

◇会 場：マツダ株式会社 本館（広島県安芸郡府中町）

◇出展企業等：38社、38提案（うち本県19社、19提案）

◇来場者数：593名

◇商談成立：2件（3県全体・令和元年11月時点）

〔商談会の様子〕



【岩手県からの出展企業等】

出展企業	提案名
アイシン東北(株)	3次元良品比較による全数検査システム
岩手アライ(株)	AF(PTFE)コート及び貼付けによる摩擦トルク低減
(株)大武・ルート工業	リベット定量取出し装置
大森クロム工業(株)	2層メッキによる樹脂金型の長寿命化
京浜光膜工業(株)	低角度依存性の影響を受けない光学制御フィルターと応力緩和膜
ケミコン岩手(株)	LCモジュール化による組立工数の低減
(有)サワ	ネジ締めロボットシステム
(株)サンアイ精機	樹脂金型のダントツ段取り交換
(株)サンセイ・イサワ	高品質微細加工
(株) ジューエフピー	自動運転開発における仮想空間検証システム「ViViD」
筑波ダイカスト工業(株)	大型マグネシウムダイカストマシンによる軽量化の提案
(株)テムテック研究所	ローコストでEtherCATに接続可能とする変換器
(株) 東亜電化	AlおよびMgダイカスト材の黒色表面処理(GT STORM)
(株)ピーアットエレクトロニクス	安価で操作性の良いCAN(CAN-FD) & LIN シミュレータの提案
ゆわて吉田工業(株)	反射意匠（多重効果）を応用したWインモールド工法導光板
リコーインターリアルソリューションズ(株)	加工モニタリングシステム RICOH AP-10F
和田工業(株)	多様な形状のプレスフィット端子の金型の製作と量産供給
岩手県立大学（村田教授）	ユニバーサルドライビングインタフェース
岩手県立大学（鈴木教授）	ガソリンスタンドや駐車場における自動駐車システム

【出展企業等の商談状況※令和元年11月（6ヶ月調査）時点】

道県名	出展者数(提案数)	商談成立	試作依頼	見積・図面依頼	後日訪問
青森県	5	0	0	0	2
岩手県	19	2	0	8	4
秋田県	14	0	0	1	11
計	38	2	0	9	17

② SUBARU向け展示商談会の開催

・ とうほく・北海道 自動車関連技術展示商談会 in SUBARU

株式会社SUBARU及び同社グループ企業との新たな取引開始等に向け、同社及び同社グループ企業のニーズに応じ、北海道及び新潟県を含む東北7県における地場企業の優れた技術や工法・製品等のPRを行いました。

◇期 日：令和元年10月24日（木）

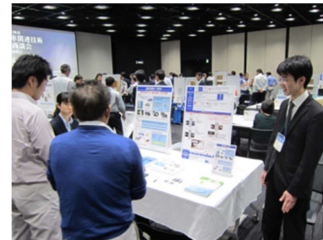
◇会 場：株式会社SUBARU 本社工場（群馬県太田市）

◇出展企業等：26社、26提案（うち本県3社、3提案）

◇来場者数：305名

◇商談成立：0件（8道県全体・令和元年11月時点）

〔商談会の様子〕



【岩手県からの出展企業】

出展企業	提案名
ゆわて吉田工業(株)	反射意匠（多重効果）を応用したWインモールド工法導光板
(株)東亜電化	金属と樹脂の接合技術（TRI システム）による高気密性部品
(株)大昌電子	高周波材料と一般材料（FR-4）組み合わせ構造基板

【出展企業の商談状況※令和元年11月（1ヶ月調査）時点】

道県名	出展者数(提案数)	商談成立	試作依頼	見積・図面依頼	後日訪問
青森県	2	0	0	0	0
岩手県	3	0	0	1	1
宮城県	6	0	4	1	1
秋田県	1	0	0	0	0
山形県	4	0	16	1	3
福島県	5	0	0	0	1
新潟県	2	0	0	2	1
北海道	3	0	1	3	1
計	26	0	21	8	8

③ オティックス向け展示商談会の開催

・ 岩手県自動車関連技術 商談・展示会 in オティックス

自動車エンジン部品のティア1である(株)オティックスとの新たな取引開始等に向け、県内企業の持つ技術力を提案・アピールしました。

◇期 日：令和元年11月19日（火）

◇会 場：O T I C S技術本館1階大会議室

◇出展企業等：13社、13提案

◇来場者数：83名

◇商談実績：0件（令和2年2月現在 商談成立件数0件）

【岩手県からの出展企業】

出展企業	提案名
(株)クライン 岩手事業所	モータ制御用インバータ部品
(株)ケディカ 北上工場	めっき、塗装部品
(有)サワ	ネジの供給システム
(株)サンアイ精機	マグネットチャック、電極プリセッター
(株)ダイヤプレス	プレス部品
筑波ダイカスト工業(株)遠野工場	エンジン GASE、スリーブ
パンチ工業(株)	プレス用金型部品他
(株)北陵製作所	車輛用コネクタ部品、ウォーターポンプ部品、燃料フィルタ部品 他
水沢工業(株)	ウォーターポンプボデー、オイルポンプボデー 他
(株)ミスズ工業 岩手工場	各種 モーターユニット部品、ソレノイドフィルター（OCV）
三ツ引興業(株)	プレス用金型部品、測定機器
(株)理工電気	切削部品、アセンブリ品
リコーインダストリアルソリューションズ(株)	振動診断システム（FANUC ロボドリル）

(3) その他マッチング機会の創出

① 東京モーターショー2019 への出展

会場に設置された東北・九州復興ゾーンにおいて、県内企業の製品や技術の出展を行ったほか、県産品の販売を実施しました。

◇会 期：令和元年10月24日（木）～11月4日（月・祝）

◇会 場：東京ビッグサイト

② メッセナゴヤ 2019 への出展

日本最大級の異業種交流会への出展を通じ、協議会会員企業の取引拡大を図ることを目的に参加しました。

◇会 期：令和元年11月6日（水）～9日（土）

◇会 場：ポートメッセなごや（名古屋港金城ふ頭）

2 協議会会員相互の交流促進

(1) 分野を越えた地域企業との交流機会の創出

いわて自動車・半導体関連産業集積促進協議会 合同総会・講演会・交流会

◇期 日：令和元年5月30日（木）

◇場 所：ホテルシティプラザ北上（北上市）

◇参加者：約200名

◇講 演

演題：Society 5.0を支える次世代半導体と岩手への期待

講師：国立大学法人東北大学

国際集積エレクトロニクス研究開発センター長 遠藤 哲郎 氏

〔講演会の様子〕



〔交流会の様子〕



(2) 加入促進等を通じた協議会会員のネットワーク拡大

◇令和元年度新加入：6企業・団体

◇令和元年度末会員数：371企業・団体

(3) 会員相互の情報共有、情報発信

会員向けメーリングリスト及び協議会HP等を通じて、各種支援制度紹介、セミナー・展示商談会等の開催案内等の情報提供を行いました。

3 東海地区自動車関連誘致企業との交流機会の創出

岩手県自動車関連産業作戦会議 2020

県内に拠点がある東海地区自動車関連企業と、県の自動車関連産業の課題や今後の振興の方向性を共有し、自動車関連産業の一層の発展に向けて取り組みを推進するため開催しました。

会議では、北上川バレープロジェクトの取組や岩手県自動車関連産業新ビジョンに基づく自動車産業振興の取組等をPRしました。

◇期 日：令和2年1月30日（木）

◇場 所：名鉄トヨタホテル（愛知県豊田市）

◇参加企業：アイシン精機(株)、(株)デンソー、豊田合成(株)、トヨタ紡織(株)等の自動車関連企業27社

〔作戦会議における知事のプレゼンの様子〕



〔交流会の様子〕



II 企業の競争力強化

1 県や支援機関、アドバイザー・コーディネーター等による各種支援

(1) 取引拡大支援

ア 取引あっせん・技術指導

いわて産業振興センターによる取引あっせん活動、岩手県自動車産業振興アドバイザーによる取引拡大指導・支援、商談会における提案内容の事前指導及び商談会後のフォローアップ等を行いました。

◇令和元年度実績：取引成約件数 35 件

◇令和元年度AD・CD企業訪問実績 367 件

イ 展示商談会出展者セミナーの開催

展示商談会における説明ポイント等を解説し、出展者の意識向上を図るため、岩手県自動車産業振興アドバイザーの山口学氏を講師に講演会を実施しました。

① 青森・岩手・秋田自動車技術展示会 in マツダ出展者セミナー

◇期日：平成 31 年 4 月 25 日（木）

◇場所：岩手県工業技術センター

◇演題：車の開発の方向性と仕入先決定までのプロセス

② とうほく・北海道 新技術・新工法展示商談会出展者説明会・展示商談会セミナー

◇期日：令和元年 12 月 9 日（月）

◇場所：岩手県工業技術センター

◇演題：展示商談会セミナー

(2) 競争力強化支援

ものづくり中小企業が実施する、自動車部品等の製造等に係る設備等の整備やこれに伴う研究開発の取組を支援しました。

◇支援実績 2 件

◇支援概要

①テーマ：プレス金型仕上専用機導入による精密金型供給能力の向上

②テーマ：自動車部品向け高難易度金型製作における生産能力の強化

(3) 情報提供・普及啓発

自動車産業に関する社会環境、技術・業界動向等についての勉強会・説明会を開催しました。

ア I o T スタートアップセミナー

◇期 日：令和元年 6 月 20 日（木）

◇場 所：ホテルメトロポリタンニューウィング（盛岡市）

◇主 催：（公財）いわて産業振興センター、岩手県

◇講演及び事例紹介

①演題：「I o T とは何か？～I o T の特徴を活かした
ものづくり企業の改革～」

講師：合同会社コンサルティング 代表 高安 篤史 氏

②演題：「ものづくり中小企業の I o T の能動的利活用
と経営戦略」

講師：岩手県立大学 総合政策学部 准教授 近藤 信一 氏

③事例：「ものづくりを通じた I o T、A I の活用」

講師：東北精密株式会社 取締役相談役 安藤 修一 氏

〔I o T スタートアップセミナーの様子〕



イ IoT導入促進セミナー in いわて

- ◇期 日：令和2年2月4日(火)
- ◇場 所：アートホテル盛岡(盛岡市)
- ◇主 催：(公財) いわて産業振興センター
- ◇講 演

①演題：「小規模企業でも出来る生産性向上のためのIoT活用」

講師：株式会社浜テクアート
代表取締役 島崎 浩一 氏

②演題：「地方版 IoT 推進ラボの取組事例について」

講師：独立行政法人情報処理推進機構
社会基盤センター 産業プラットフォーム部 研究員 佐藤 雅英 氏

③演題：「多品種小ロットでの自動化の事例やIoT導入に向けた経営者の心構え」

講師：株式会社山之内製作所 代表取締役 山内 慶次郎 氏

◇事例紹介

①事例：「中小企業に有効なIoT、AIソリューションのご紹介」

講師：株式会社工業市場研究所 第一事業本部 第一部課長代理 大内 勝正 氏

②事例：「いわて産業振興センターIoT導入支援企業による成果発表」

講師：株式会社フジキン 東北工場 実戦製造課 課長 土屋 隆明 氏
いわて産業振興センター 事業推進コーディネーター 鈴木 淳一 氏

〔IoT導入促進セミナーの様子〕



ウ 岩手県水素ステーション等研究会 公開セミナー

- ◇期 日：令和元年7月16日(火)
- ◇場 所：マリオス
- ◇主 催：岩手県水素ステーション等研究会事務局（岩手県環境生活部環境生活企画室）
- ◇講 演

①演題：水素社会実現に向けた経済産業省の取組

講師：資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部
新エネルギーシステム課 係長 丸島 尚貴 氏

②演題：燃料電池自動車普及に向けた水素ステーション整備の加速

講師：日本水素ステーションネットワーク合同会社
担当部長 小宮山 知成 氏

◇事例紹介：水素社会実現に向けたJXTGエネルギーの取組

講師：JXTGエネルギー株式会社 水素事業推進部
水素事業総括グループ 担当マネージャー 新妻 拓弥 氏

エ 次世代モビリティセミナー ～自動運転やMaaSが描く未来社会～

- ◇期 日：令和元年9月26日(木)
- ◇場 所：プラザおでって
- ◇主 催：岩手県
- ◇講 演

①演題：自動運転技術やMaaSに関する国の取組について

講師：経済産業省製造産業局自動車課
ITS・自動走行推進室 橋本 薫 氏

②演題：Autono-MaaSが切り拓く未来社会

講師：MONET Technologies(株)
事業推進部 担当部長 鈴木 彩子 氏

〔次世代モビリティセミナーの様子〕



オ E B I Sワークショップ in 盛岡 燃料電池自動車が拓く水素社会

- ◇期 日：令和元年12月19日(木)
◇場 所：岩手県工業技術センター
◇主 催：国立研究開発法人産業技術総合研究所東北センター
共 催：岩手県、地方独立行政法人岩手県工業技術センター
◇講 演
演題：燃料電池自動車が拓く水素社会
講師：技術研究組合 FC-Cubic 専務理事 大仲 英巳 氏
(元 トヨタ自動車燃料電池開発部長)

カ 自動運転セミナー ～地域社会における自動運転の現状と未来～

- ◇期 日：令和2年2月14日(金)
◇場 所：サンセール盛岡
◇主 催：岩手県、いわて自動運転コンソーシアム
◇講 演
①演題：自動運による地域交通課題への挑戦
講師：京浜バス株式会社 ICT 推進部 兼 経営企画室
主任 大久保 園明 氏
②演題：自動車の自動運転への取組
講師：群馬大学次世代モビリティ社会実装研究センター
副センター長 小木津 武樹 氏

〔自動運転セミナーの様子〕



キ ものづくり企業下請法講座

- ◇期 日：第1回 令和 元年5月28日(火)
第2回 同年8月6日(火)
第3回 同年10月4日(金)
第4回 同年12月6日(金)
◇場 所：北上オフィスプラザ
◇主 催：県南広域振興局経営企画部産業振興室
◇講 師：公正取引委員会事務総局東北事務所 下請課長 斉藤 修 氏

2 産学官・地域連携の推進による研究開発の促進

(1) 産学官連携による更なる技術シーズ、プロジェクトの推進・掘り起こし・新規立ち上げ

ア 産学官連携による研究開発

トヨタ紡織㈱と岩手大学間の連携協定に基づき、金型やプレス等に関するテーマについて研究が進められたほか、大学院生のインターンシップが実施されました。

イ 県内の大学・公設試等における関連研究開発の推進

県内の大学・公設試等において競争的外部資金を活用するなどし、各種研究開発プロジェクトを推進しました。

【主な研究テーマ】

- ・正極構造および電解液の最適化
- ・セルスタックに関わる材料コンセプト創出
- ・人工知能型フィードバック制御を実装した革新的高速・高信頼性・高バランス静電気除去装置の開発
- ・半導体レーザ光源を用いた自動車ヘッドライトの実用化開発
- ・組込みシステム産業の成長を支える人材育成の拠点形成

(2) 東北広域での技術開発の取組

中東北3県公設試技術連携推進会議（IMY連携）【運営：岩手県工業技術センター】

岩手県、宮城県、山形県の3県で、高精度5軸加工技術の確立を目的に、加工システム（CAM、加工機）の違いによる影響、加工補正值の最適化等について検討を行うとともに、鋳型が鋳造品の強度へ及ぼす影響や低・中炭素鋼の熱処理条件が組織へ及ぼす影響の解析、3D砂型積層造形機による砂型の耐熱性向上技術について、秋田県を含めた4県で検討を行いました。

3 カイゼン活動

県内ものづくり企業の生産性向上及び利益拡大を図るため、高い専門性を有するアドバイザーによる個別指導等により、企業のカイゼン活動を支援しました。

(1) 工程改善個別指導

- ◇岩手県産業創造アドバイザー 内川 晋 氏（トヨタ自動車株式会社 東北地区アドバイザー）
- ◇指導企業数：延べ16社（延べ訪問数57回）

(2) 工程改善研修会

① 工程改善研修会・セミナー

コーディネーター（関東自動車工業株式会社OB）による支援・指導

- ◇開催回数：9回
- ◇参加企業数：5社
- ◇講師：手代木コーディネーター

② 工程改善研修会 夏季セミナー（令和元年8月6日）

コーディネーターによる座学研修、みちのくコカ・コーラボトリング(株)工場見学

- ◇会場：ホテルシティプラザ北上、みちのくコカ・コーラボトリング(株)工場
- ◇参加：7社19名
- ◇講師：手代木コーディネーター

※令和2年3月に予定していた活動報告会は新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止

〔工程改善研修会夏季セミナーの様子〕



(3) 北東北3県生産現場カイゼン報告会

青森県及び秋田県と連携し、生産現場のカイゼンに取り組んだ地域企業の成果報告のほか、トヨタ自動車東日本株式会社岩手工場によるカイゼン事例発表、岩手県産業創造アドバイザーの内川晋氏による講演を行いました。

- ◇期 日：令和元年11月28日（水）
- ◇場 所：アートホテル盛岡
- ◇参加者：197名
- ◇成果報告発表
 - 青森県：高砂食品株式会社
 - 岩手県：株式会社サンセイ・イサワ
 - 秋田県：東京端一株式会社
- ◇カイゼン事例発表：トヨタ自動車東日本株式会社
- ◇講 演
 - 演題：「原点に帰る」
 - 講師：岩手県産業創造アドバイザー 内川 晋 氏（トヨタ自動車株式会社 東北地区アドバイザー）

〔北東北3県生産現場カイゼン報告会の様子〕



Ⅲ 人材の育成・定着・確保

1 高度技術・研究開発人材の育成

(1) E V 人財育成事業

本県における次世代の自動車産業を担う人材を育成するため、E Vに関する基礎知識や専門知識を習得する実践的な講座を実施しました。(E V人財育成事業、委託先：一関工業高等専門学校)

◇事業名：いわて地域産業高度化人材育成事業

◇目的：次世代の自動車産業を担う人材を育成に向けた、創造的・実践的な次世代モビリティ(E V)に関わる技術者の育成

◇期間：平成30年～令和2年度

① いわてE Vアカデミー

内 容：E Vの基礎的な知識・技術の学習

対 象：一関高専学生、企業技術者

受講者数：23名

② いわてE Vミニアカデミー

内 容：E Vを題材としたものづくり技術の基礎の学習

対 象：高校生、産業技術短大生

受講者数：75名

③ 次世代トランスポートেশョンR&Dアカデミー

内 容：E Vの専門的な知識・技術の学習

対 象：一関高専学生、企業技術者

受講者数：23名

④ E V人財育成コース 成果報告会

期 日：令和2年2月26日(水)

場 所：国立高等専門学校機構 一関工業高等専門学校

講 演

演題：「岩手県内における自動車整備士育成への取組」

講師：宮古高等技術専門校校長 多田 誠 氏

指導講演

演題：「トヨタが描くEVの未来」

講師：トヨタ自動車㈱トヨタ ZEV ファクトリー 西宮 大樹氏

〔E V人財育成コース成果報告会（講演の様子）〕



(2) 企業ニーズの高い三次元設計開発技術等の人材育成の強化

いわてデジタルエンジニア育成センター（北上市）を拠点に、高度設計開発技術者の県内定着及び県内企業の技術力強化を促進するとともに、三次元データ活用に関する技術高度化業務及び技術導入支援等を行うことにより、地域の中核産業の担い手であるものづくり企業の競争力強化を図りました。

◇支援：74件

◇人材育成研修：55回（441名）

2 次代を担うものづくり人材の育成・定着

(1) 岩手県地域産業高度化支援センターによる人材の確保・育成・定着の取組

自動車関連産業を始めとした、ものづくり産業における人材の確保・育成・定着を図るため、産学行政が連携し、大学・高校における企業説明会や、企業が求める高度人材を育成するための研修等を実施しました。

【岩手県地域産業高度化支援センターの主な取組】

県内外の大学における企業説明会・工場見学会、県内高校向けの講演会・工場見学会、ものづくり産業等で働く若手人材の活躍をPRする動画制作、ものづくり企業就職セミナー・基礎研修、IATF16949 規格解説講座、工程改善実践セミナー 等

(2) 地域の教育機関とものづくりネットワークとの連携

教育機関と県内の5地域（北上川流域、県北、宮古・閉伊、釜石、気仙）のものづくりネットワークが連携し、小中高生の自動車関連産業への関心を高めるための出前授業や工場見学、技能実習を実施するとともに、企業の従業員のスキルアップに向けた勉強会等を実施しました。

【ものづくりネットワークの主な取組】

出前授業及び工場見学支援、指導者研修会、ものづくりいわて塾、いわて3Sサミット、生産性向上のためのからくり改善勉強会 等

(3) いわてで働こう推進協議会における人材の確保・定着の取組

いわてで働こう推進協議会において、高校生及び保護者を対象とした企業ガイダンスや、岩手県の産業等の魅力を感じてもらうためのワークショップの開催などの取組を実施しました。

【いわてで働こう推進協議会の主な取組】

大学等における企業紹介キャラバン、高校生と県内若手職員等の交流会、いわてで働こうフォーラム、高校生の保護者に向けた知事メッセージ 等

(4) 自動車整備フェスタ 2019 の開催支援

自動車整備士の仕事の認知度の向上やイメージアップのためのイベント開催を支援しました。

◇期日：令和元年9月27日（金）、28日（土）

◇場所：アイーナ

◇主催：岩手県自動車整備人材確保・育成連絡会

